

令和 5 年度

北栄町教育委員会
事務管理及び執行状況点検評価報告書

令和 6 年 7 月

目次

はじめに	1
I 令和5年度北栄町教育委員会の活動状況	2
1 教育長及び教育委員	2
2 教育委員会議の開催状況	2
3 点検評価及び今後の方向性	3
II 教育委員の活動	3
1 学校等計画訪問	3
2 教育委員の行政視察・調査及び研修等	3
3 教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加	4
4 点検評価及び今後の方向性	4
III 令和5年度北栄町教育委員会事業の評価について	5
1 評価の方法	5
2 基本目標、基本施策と事業名	6
3 評価結果と意見等	9
IV 委員及び活動の詳細	26
1 教員委員・教育長	26
2 教育委員会等の会議の詳細	26

はじめに

令和 5 年度における教育委員会の活動及び所管事務について、その管理及び執行状況の点検評価を行い、その結果を報告書としてとりまとめました。

点検評価の具体的な方法は、教育委員会と教育委員会事務局が行った事務（教育委員会が点検・執行を教育長に委任する事務）と大きく 2 つに分け、それぞれについて点検評価を行いました。

教育委員及び教育委員会が行った活動・事務については、主に教育委員会議の概要及び教育委員の活動について、その内容を記述し、点検評価を行うとともに今後の方向性についても記載しました。

教育委員会事務局が行った事務については、北栄町教育大綱の基本目標、基本施策の体系に基づき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく施策ごとにまとめ、今後の課題と方向性についても記載しました。

また、「教育に関し学識経験者を有する者の知見の活用」については、外部評価者から、点検評価に対する意見をいただきました。

北栄町教育委員会は、今後もこのような活動・事務に対する点検評価を行い、議会への提出や公表を通じて、教育委員会の活動を町民にわかりやすく説明していくとともに、教育行政における地域住民の意向のより一層の反映と保育・教育、スポーツ及び文化の振興に関する施策の総合的な推進に取り組んで参ります。

令和 6 年 7 月

北栄町教育委員会

I 令和5年度北栄町教育委員会の活動状況

1 教育長及び教育委員 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

氏名	任期	役職
笠見 隆志	R5年4月2日～R6年3月31日(1期)	教育長
徳岡 幸裕	H29年11月15日～R7年11月14日(2期)	教育長職務代理
竹信 純一	H30年4月1日～R6年11月14日(2期)	委員
吉田由香里	R1年11月15日～R5年11月14日(1期)	委員
岡崎しづみ	R4年11月15日～R8年11月14日(1期)	委員
津島 望	R5年11月15日～R9年11月14日(1期)	委員

2 教育委員会議の開催状況

(1) 開催回数

定例会議 12回(原則として毎月第4火曜日開催)

臨時会議 4回(5月、7月、3月(2回)開催)

(2) 付議件数

区分	内容	件数
議案	規則等に関する事	14件
	議会の議決を経るべき議案に関する事	2件
	人事に関する事	4件
	委員の委嘱等に関する事	14件
	その他	10件
協議		11件

(3) 運営上の工夫

①資料の事前配布

事前に内容についての検討等の準備を行うために、可能な限り会議開催日の3日前までに議案書や資料等を送付しました。

②公開

会議は、人事に関することや、個人情報を含む案件等の一部の非公開案件を除き、原則、すべて公開で行いました。会議終了後、会議録については北栄町教育委員会のホームページにおいて公開しました。

3 点検評価及び今後の方向性

毎月1回の定例会議と必要に応じて開催する臨時会議を開催しました。会議開催3日前までに資料を配布することにより、事前に審議内容について深く吟味しました。各委員とも高い関心と意識を持って、それぞれの専門的見地から議論を行いました。

会議の公開、ホームページでの会議録等の公開等により、町に開かれた教育委員会の実現に取り組みました。また、会議の内容として、議案、報告のみならず、現在の教育課題や住民の教育に対する意見等を取り上げながら議論を深めていきました。

今後もより一層、教育委員は、教育行政の運営について負う重要な責任を常に自覚し、職務の遂行を行わなければならないと考えています。

II 教育委員の活動

1 学校等計画訪問

(1) 概要

学校現場の実態把握と学校の運営状況について把握するため、教育委員のほか、事務局の各職員が揃って訪問しました。

こども園、小学校、中学校とも年2回（前期：5・6月、後期：10・11月）行いました。

(2) 教育委員の訪問内容

- ・ 園長、校長等からの園、学校の概要説明聞き取り
 - 園、学校評価に基づく、園、学校の課題と具体的な取り組み等について
- ・ 保育、授業参観
- ・ 職員との意見交換と指導、助言等

2 教育委員の行政視察・調査及び研修等

(1) 先進地視察

目的 先進的な取り組みを今後の教育施策の参考とするため

視察先と視察内容

塩町中学校（広島県三次市）	SSRの取り組みについて
新涯小学校（広島県福山市）	SSRの取り組みについて

(2) 大会・研修会等

- ・鳥取県市町村教育委員会研究協議会定期総会、研究大会
- ・東伯地区教育委員会連絡協議会総会
- ・東伯地区、倉吉市教育委員会合同研修会
- ・市町村教育委員会委員研修会

3 教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加

- ・いじめをなくそうサミット
- ・こども園卒園式
- ・小学校、中学校の入学式及び卒業式
- ・各種園、学校行事、各種スポーツ大会

4 点検評価及び今後の方向性

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたことにより、行動制限がなくなる中で各種行事や活動が行われるようになりました。

このような中、計画訪問については、こども園（4園）、小学校（2校）、中学校（2校）において、前・後期の各2回実施しました。各学校の運営方針、活動状況に加え、施設、教育環境の把握、授業の参観等、さまざまな視点から幼児や児童生徒、教育現場の状況の把握を行い、先生方が子どものためにより一層力が発揮できるよう、学校・園の支援に努めました。

教育委員会が開催する会議や教育関係の各種行事への積極的な参加を通じ、幅広い情報収集を行いました。また、各種研修会にも参加し、教育委員としての自己研鑽に努めました。

今後も、視察や研修の成果を施策に還元し、教育行政の更なる発展を図り、また、学校・園による教育連絡会やPTA、議会等との意見交換を通して、幅広く意見を聴取することにも取り組んでいきます。

Ⅲ 令和 5 年度北栄町教育委員会事業の評価について

1 評価の方法

(1) 4 段階評価

事務管理及び執行状況については、令和 5 年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 20 施策、87 の実施事業について、次の 4 段階で評価を実施しました。

評価	達成状況
A	目標を超えて達成
B	ほぼ目標どおり
C	取り組みはあるが、達成が不十分
D	取り組み、達成とも不十分

(2) 内部評価

内部評価は、令和 5 年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 87 の事業について、事務局が 4 段階評価で自己評価を行いました。

(3) 教育委員会評価

教育委員会評価は、内部評価・外部評価の結果をもとに、20 基本施策について教育委員が評価を行いました。

(4) 外部評価

外部評価は、令和 5 年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 87 の事業から選択した 10 事業について、以下の外部評価委員が 4 段階で評価を行いました。

【外部評価委員】(敬称略)

野津 伸治 (鳥取短期大学教授)

西村 文伸 (地域代表)

津島 望 (保護者代表) ※委嘱期間：R5.6.1～R5.11.27

福光 悦子 (保護者代表) ※委嘱期間：R5.11.28～R6.3.31

【外部評価委員会の開催】

①令和 5 年 7 月 12 日

・外部評価 10 事業の選定

②令和 6 年 1 月 30 日

・外部評価対象 10 事業の中間評価

③令和6年3月26日

・外部評価対象10事業の最終評価

結果 A:4事業、B:6事業、C:0事業、D:0事業

2 基本目標、基本施策と事業名

基本目標	基本施策	事業名
子育てなら 北栄町	①すこやかな発育支援	1 ネウボラ事業（※利用者支援事業含む）
		2 発達支援体制整備事業（職員の研修）
		3 発達支援体制整備事業（発達相談、ペアトレ実施）
		4 子育て支援短期利用事業、産前産後サポート事業、産後ケア事業
		5 木育推進事業
		6 1歳児すくすく教室事業
	②未就園乳幼児への支援	7 子育て総務事業（一時預かり事業）
		8 地域子育て支援拠点事業
		9 ファミリー・サポート・センター事業
	③幼児教育・保育の充実	10 発達支援体制整備事業（職員の研修）
		11 こども園管理運営事業（施設・設備の整備）
		12 こども園ICT化事業
		13 魅力ある園づくり推進事業
	④子育て家庭の支援	14 放課後児童クラブ委託事業、放課後児童クラブ施設管理事業
		15 在宅育児支援事業
		16 乳幼児健康支援一時預かり事業
		17 休日保育事業
	⑤地域社会で関わる子育て支援	18 こども園管理運営事業（北栄町同日公開参観日）
		19 親育ち事業
教育なら北 栄町	①確かな学力を育む教育の推進	20 事務局関係負担金事業（少人数学級）
		21 教育力向上事業（学び力向上アクション週間の取り組み）
		22 教育力向上事業（授業研究事業（講師招へい、視察））
		23 教育力向上事業（学力検査の実施）
		24 GIGA スクール構想整備事業
		25 教育力向上事業（サマースクール）
		26 高校生等通学費助成事業

基本目標	基本施策	事業名
	②豊かな心と社会性を育む教育の推進	27 職場体験学習（ワクワク北条、ワクワク大栄）
		28 教育力向上事業（いじめ対策事業）
		29 中学校管理事業（中学校での心の教室相談事業）
		30 教育力向上事業（生き方を学ぶ講演会）
		31 教育力向上事業（特色ある学校づくり推進事業）
		32 教育力向上事業（より良い学校生活を送るためのハイパーQU調査）
		33 学校支援地域事業（SSWの活用）
		34 フリースクール利用料軽減事業
	③健やかな体を育てる教育の充実	35 給食費事業（食育推進、地産地消の推進）
		36 中学校管理事業（部活動推進事業）
	④保・こ・小・中・高連携の充実	37 教育力向上事業（向ヶ丘レインボープラン・ドリームプロジェクトX）
	⑤特別支援教育の充実	38 幼児通級指導教室設置事業
		39 言語通級指導教室事業・発達通級指導教室事業
	⑥グローバル化に対応できる教育の推進	40 小学校外国語教育活動事業
		41 外国青年招致事業（ALT、外国語講師の活用）
		42 教育力向上事業（イングリッシュスクール、英検助成）
	⑦家庭と地域で育む教育の推進	43 コミュニティスクール推進体制構築事業
		44 教育力向上事業（地域でこどもを育てる体験活動）
		45 事務局事業（北栄町同日公開参観日）
		46 社会教育推進事業（家庭教育12か条）
47 子どもほくえい塾事業		
⑧安全で快適な教育施設の整備	48 小中学校管理事業（大規模改造・長寿命化改修）	
住み続けるなら北栄町	①人権を尊重するまちづくりの推進	49 人権啓発活動事業
		50 児童館運営事業
		51 人権を学ぶ会事業
		52 人権学習会事業
		53 隣保館運営事業
	②安心で活力ある地域づくりの推進	54 通学路安全対策事業
		55 児童自転車用ヘルメット着用推進事業
	③青少年の健全育成の推進	56 通学合宿事業
		57 青少年育成町民会議交付金事業

基本目標	基本施策	事業名
		58 成人式事業
	④親しみのもてる生涯学習の推進	59 社会教育団体活動費補助金事業
		60 社会教育推進事業（出前講座・おとなほくえい塾）
		61 公民館運営事業
		62 公民館講座事業
		63 ほくえい未来ラボ事業
		64 展示・鑑賞・発表経費事業
		65 成果還元活動事業
	⑤スポーツ・文化活動の推進	66 保健体育振興事業（スポーツ県外派遣費補助事業）
		67 ウォーキングのまち北栄町推進事業
		68 北栄スポーツクラブ事業
		69 訪問型ニュースポーツ体験事業
		70 すいか・ながいも健康マラソン大会事業
		71 青少年劇場巡回公演委託事業
		72 芸術文化活動促進事業
		73 北栄文化回廊事業
		74 文化財保護対策事業（民俗芸能伝承事業）
		75 北栄文芸編集・発刊事業
		76 民芸実習館事業
	77 町文化団体協議会補助金事業	
	⑥暮らしに役立つ図書館づくりの推進	78 図書館運営事業
		79 図書館運営事業（図書館講座・教室事業）
		80 図書館魅力化事業
		81 絵本でつながるまちづくり事業
	⑦地域を学び、まちを支える人づくりの推進	82 地域副読本作成活用事業
		83 歴史民俗資料館（北栄みらい伝承館）展示事業
		84 文化財保護対策事業
		85 町内遺跡発掘調査事業
		86 ウォーキングのまち北栄町推進事業（歴史探訪ウォーク）
		87 中学校教育振興事業（中学生と町長が語る会）

3 評価結果と意見等

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
子①1	ネウボラ事業 (※利用者支援事業含む)	B	B		<p>◇概ね目標通り実施し、効果も見られている。</p> <p>◇すすく教室の参加率が低い要因を検証すべき。</p> <p>◇1歳児すすく教室事業への参加者増の工夫とオンライン回答への率の低さは検討すべきである。</p> <p>◇保護者へ寄り添った支援は、とても良いと思う。</p> <p>◇妊婦に対しアプローチの仕方、人間関係の構築は、将来の子どもたちの見守りのスタートとなるため重要なので、後期面談も100%努力すべき。その事が1歳教室等の参加率にも影響すると思われる。</p> <p>◇(6)に関してアンケートの回答は、帰る前に会場ですませてもらうなど、回答の母数を上げたい。(法定健診ではないので、第2子以降の参加者が減るのでは?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(1)妊娠中後期アンケートに加え、電話・面談を実施し出産間近に関係性を構築しておく。/事務の効率化により、ネウボラ、地区担当保健師の連携事務を軽減する。 ・(4)妊娠中後期の面談・電話等で事業の紹介をし、産後のサービス利用につなげていく。 ・(6)第1子や支援センター未使用家庭など、教室への参加を推奨する。/乳児検診時に事業案内を実施する。
子①2	発達支援体制整備事業 (職員の研修)	B				
子①3	発達支援体制整備事業 (発達相談、ペアトレ実施)	B				
子①4	子育て支援短期利用事業、産前産後サポート事業、産後ケア事業	B				
子①5	木育推進事業	B				
子①6	1歳児すすく教室事業	C				
子②7	子育て総務事業 (一時預かり事業)	B	B	A	<p>○チラシ、顔写真入りリストの作成など事業の利活用の工夫に努め、実績も上がっている。今後も、創意工夫をされ安心して育児のできる環境整備に努めていただきたい。</p> <p>○提供会員の増加、ニーズへの対応の整備が出来ているため。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(7)直前の利用申込の場合で断ることが少なくなるよう、できるだけ早めに申し込んでいただくことの周知を行う。 ・(8)保健師、訪問指導員等と連携を取りながら引き続きセンターの利用を促す。おたよりやSNSを使ってセンターの様子、講座の様子や内容など配信する。 ・(9)引き続き、提供会員の募集を行う。
子②8	地域子育て支援拠点事業	B				
子②9	ファミリー・サポート・センター事業	B				

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
					<p>◇ニーズに応えたサービス提供になっており、実績も上がっている。</p> <p>◇一時預かり事業の北条みどりこども園の利用件数は僅かである。少ない理由の調査及び当園での事業継続について検討すべき。</p> <p>◇ファミリー・サポート・センター事業の提供会員増加のため、体験等に参加してもらい、経験できるシステムを作ってはどうか？</p> <p>◇子育て講座他のきっかけで利用増の効果が表れている。</p> <p>◇ファミリー・サポート・センター事業の工夫でうまく参加増へつながっている。</p> <p>◇一時預かりの需要が多いようなので、園は基本毎日利用者があるとの認識で受け入れするように改善すべき。</p> <p>◇実績通知としては、ほとんどが目標値よりも高くなっている。</p> <p>◇ファミリー・サポート・センター事業に関しては、すべてのニーズ（休日や年末年始など）に対応しすぎなくてもよいのでは…と感じた。</p>	

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
子③10	発達支援体制整備事業 (職員の研修)	B			<p>○内容はどうやって決めているのか。</p> <p>○各園の独自の園づくりを目指すための事業であることは理解できるが、課題にあるように町から町施設への補助事業は財政担当課で行うべきか。</p> <p>○事業の評価としては、各園工夫して魅力ある園づくり事業を実施しているが、効果測定指標が短期的には困難。</p> <p>○園のそれぞれに必要なものの購入を円滑に利用できていると判断。</p> <p>◇ICT化については、新たなICT活用の提案等もあり、引き続き研究的に進めて欲しい。</p> <p>◇魅力ある園づくり事業の活用によって高まった経営意識を引き続き今後の園経営に生かして欲しい。</p> <p>◇職員研修、施設・設備の整備、ICT化は、順調に実施され良い。</p> <p>◇4園共通の情報を共有可能なデータベースの構築を望む。</p> <p>◇保育教諭のキャリアステージにおける研修をはじめ、園内研修も多く開催し、職員の資質向上につながっている。</p> <p>◇設備の点検、修繕は子どもたちの安全にかかわる事なので、適切に対応する。</p> <p>◇(10)内部評価が「B」の理由がわからない。(「A」では?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(10)来年度の県の研修体制の変更により、町の研修体制の見直しを行う。/研究推進担当者会を実施し、各園の有効な取り組みの共有を図る。 ・(11)必要な予算の確保を図る。 ・(12)総務課と連携して庁舎職員の使用しなくなったPCを再利用しながら、タブレットの適性数を管理し、必要に応じて予算要求していく。 ・(13)これまで魅力ある園づくり事業で行ってきた活動について、継続して実施を希望する園は、令和6年度以降は各園の予算で計上することとし、教育総務課からの補助金事業としては廃止する。
子③11	こども園管理運営事業 (施設・設備の整備)	B				
子③12	こども園ICT化事業	B				
子③13	魅力ある園づくり推進事業	B	B	B		

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
子④14	放課後児童クラブ委託事業、放課後児童クラブ施設管理事業	B	B		<p>◇目標通り実施できている。</p> <p>◇放課後児童クラブ事業は待機児童なしが継続されていて良い。</p> <p>◇一時預かり、休日保育は、目標通り実施されて良い。</p> <p>◇在宅育児支援事業は、効果がないため廃止すべきで、その分こども園に受け入れできるように人員の確保を考えるべき。</p> <p>◇(15)目的の整理は必要なのかもしれない。もともと自宅で育児をする予定だった家庭の補助にはなるが、「この制度があるから自宅で育児する」という選択が増えるほどの額ではないため。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(14)対象者の精査を実施する。県内の状況を確認しながら、利用料の見直しを検討する。 ・(15)低年齢児の入所を抑制することが目的とした場合→効果がないため継続を含めた検討が必要。/多様な保育への経済的支援を目的とする場合→改善なし。
子④15	在宅育児支援事業	B				
子④16	乳幼児健康支援一時預かり事業	B				
子④17	休日保育事業	B	B			
子⑤18	こども園管理運営事業（北栄町同日公開参観日）	C	B		<p>◇地域や保護者への啓発は、継続的な取り組みしかない。</p> <p>◇コロナ明けの公開参観日は、概ね良好。</p> <p>◇親育ち事業は、参加者の更なる増加の工夫・啓発を望む。</p> <p>◇保護者教育を通して、より子育てに理解をしてもらう取り組みは大切であり、今後も内容の充実をしてほしい。また、講演会等の研修への不参加の保護者への啓発を考えていくことが重要である。</p> <p>◇取り組みの学校格差が、子どものアンケート結果に関係しているか、今後どうするか課題を改善すべき。</p> <p>◇(18)コロナにより、一旦は恒例行事ではなくなっていたので、保護者以外の方々は、足が遠のいているのは仕方がない。</p> <p>◇(19)講演会参加者数の目標値が低すぎないか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(19)年間計画を利用しやすくするため、養護教諭と協働し修正していく。/学校での取り組みの強化を依頼する。
子⑤19	親育ち事業	A				

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
教①20	事務局関係負担金事業 (少人数学級)	B	B		<p>○ (23) 事業は計画通り実施され、結果も学力生活状況の把握により指導のポイントが明確となり事業改善につながったとあるが、事業の目標である学力向上、定着にどうつながったか、数値的なデータが必要。</p> <p>○ (23) 小学校から中学校へ個人の分析データは追跡して活用されているか。</p> <p>○ (23) 定期テストだけでは、分析が難しい。</p> <p>○ (23) 分析が細かくされているので、1人1人の課題がわかりやすい。</p> <p>○ (26) 年々利用実績が増加し、利用世帯の経済的負担の軽減に寄与出来ている。今後も継続し、周知に努め利活用の増進に努めていただきたい。</p> <p>○ (26) 申請者数も多いこと、ニーズがあること。</p> <p>○ (26) 物価高騰による通学の助成事業の必要性。</p> <p>◇教育力向上事業では、数値化は難しくても校内研究が授業改善等につながったかを評価する視点が必要。</p> <p>◇各種検査結果の活用法について見直してみたい。</p> <p>◇例えば持ち帰りなど GIGA の活用法で学びをどのように変えるのかを検討し続けたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ (21) 取組で明らかになったことを学校・園と共有し、保護者や児童生徒に示し、自校・自園の課題解決に向けた自主的な取組に反映させていくとともに、幼児期から学力の下支えとなる生活習慣の改善として位置づけた取り組みを推奨していく。 ・ (24) 県の共同調達方針を参考に、令和7年度からの端末更新に向けて検討を進める。 ・ (25) コミュニティスクールを活用し、各校区で中学生のボランティアを募り、講師確保の一助とする。 ・ (26) 申請書の記載誤りを防ぐため、記載事項の集約・簡素化などの様式改正を行った。
教①21	教育力向上事業 (学び力向上アクション週間の取組み)	B				
教①22	教育力向上事業 (授業研究事業 (講師招へい、視察))	B				
教①23	教育力向上事業 (学力検査の実施)	B		B		
教①24	GIGA スクール構想整備事業	B				
教①25	教育力向上事業 (サマースクール)	B				
教①26	高校生等通学費助成事業	A		A		

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
					<p>◇各事業とも予定・計画・目標通りに実施されていて良い。</p> <p>◇サマースクールは、児童からの感想や要望等の調査を望む。</p> <p>◇授業の中でタブレットを活用する姿が多くみられ、個々の意見や評価にも利用されている状態はとても良い。一方で教員によるタブレット活用がまだ十分使用されていない様子である。令和6,7年度の教科書の改訂でより ICT 活用を図っていく必要があるので、対応して欲しい。</p> <p>◇不適切利用防止のルールを徹底すべき。</p> <p>◇サマースクールは、5日間で良いと思う。</p> <p>◇高校生等通学費助成事業は、申請書が改正されたが、納付状況紹介同意も1項増やす工夫はできないか。</p> <p>◇(21)のメディアコントロールについて、事業の見直しを希望。学習時間も長ければ良いわけではないと思うので、違った目標設定はないか？</p> <p>◇(26)他市町では、7000円までの部分へも補助があるところはあるが、北栄町では検討されているか？</p>	

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
教②27	職場体験学習 (ワクワク北条、ワクワク大栄)	B	B		<p>◇ワクワクだけではないキャリア体験学習の整理をしたい。</p> <p>◇北条中のなかにわプロジェクトは、すばらしい取り組みだが、特色のある事業も引き金となった。</p> <p>◇各事業ともに、ほぼ予定・計画通り実施されていて良い。ただし、生き方を学ぶ公演会は、全校で実施する事が望ましい。</p> <p>◇SSWの学校への関りは、更に密になる事を望む。</p> <p>◇SSWの認知が進んでいるが、全ての学校に関わっていないのは課題であり、今後は2人体制になる予定なので、活用を図ってほしい。</p> <p>◇生き方を学ぶ講演会は、きちんと実施するよう働きかけてほしい。</p> <p>◇職場体験学習の意義や目的が、理解できているのか不明。体験前と後の変化をもっとアピールすべき。</p> <p>◇SSWの活用のばらつきをどう改善するのが不明。</p> <p>◇(28)サミットが、現場に活かされているか？</p> <p>◇(34)完全に不登校になってしまう前のタイミングで知っておきたい制度なので、対象となりそうな家庭にもっと届いてほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(27)職場体験の意欲が高まるようなキャリア教育の充実を行う。 ・(30)実施に向け、必要に応じて講師について提案を行う。 ・(33)SSWの活動の周知。
教②28	教育力向上事業 (いじめ対策事業)	B				
教②29	中学校管理事業 (中学校での心の教室相談事業)	B				
教②30	教育力向上事業 (生き方を学ぶ講演会)	C				
教②31	教育力向上事業 (特色ある学校づくり推進事業)	B				
教②32	教育力向上事業 (より良い学校生活を送るためのハイパーQU調査)	B				
教②33	学校支援地域事業 (SSWの活用)	B				
教②34	フリースクール利用料軽減事業	B				

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
教③35	給食費事業 (食育推進、地産地消の推進)	B			◇部活動の地域移行については、現状やれることをやっていると思う。広い発想を持ちながら検討を続けたい。 ◇給食事業は、今後とも地産地消が維持できる様に努力して欲しい。 ◇児童・生徒に地産地消の意味だけでなく、なぜ重要なのかについて考えさせたい。 ◇部活動の地域移行は、出来る事を確実に進めて頂きたい。 ◇地産地消の理解が低くなっているので、工夫が必要。 ◇家庭における健全な食生活について、もっと啓発を図る必要がある。 ◇地産地消率が、これ以上下がらないように食材を変更するなど改善すべき。 ◇地産地消と価格高騰のバランス。地産地消を指標としていることでの値上がり率は、他県産を使う場合と差はないものか？	・(35)地産地消への理解 (周知) について、より効果的な方法で実施できるよう検討する。 ・(36)年度当初に部活動指導員配置事業の目的を再確認し、単独指導を促す。また、他地域の好事例を実践に取り入れる。/地域移行についての検討をさらに進めていく。
教③36	中学校管理事業 (部活動推進事業)	B	B		◇子どもの姿を通じた情報交換をさらに充実させてほしい。 ◇高校との連携効果を向上させるため、高校生に施策検討等に加わってもらい、高校生の意見を取り入れてはどうか？ ◇交流がややマンネリ化しているように感じる。もう一度、1つ1つの事業の狙いを意識して取り組む必要がある。また、交流活動による負担もあるように思うので、内容や量の検討をしてはどうか。	・(37)これまでのやり方にこだわらず、できることや新しい交流を模索する。
教④37	教育力向上事業 (向ヶ丘レインボープラン・ドリームプロジェクトX)	B	B			

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
教⑤38	幼児通級指導教室設置事業	B		A	<p>○保護者の満足度。</p> <p>○利用者へのアンケートで、大変満足評価が100%であることは評価できる。保護者の理解事業に対する満足度が高いことは良い育児支援となっていると思う。さらに、加配教諭研修も計画を上回り園児個々の特性に合わせた支援が期待できる。</p> <p>○加配保育教諭の資質向上につながることで、1人1人の特性を理解してかかわってもらえることが大切で、その目標を達成できている。</p> <p>◇通級指導の効果が明確である。</p> <p>◇両事業とも目的に沿った取り組みが実施されており、十分な効果が発揮されている。</p> <p>◇目標達成しており、取り組みも充実している。</p> <p>◇アンケート結果は、評価できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(38) 通級利用前に園とカンファレンスを実践し、支援目標等を共有する。/参加者アンケートを踏まえ、園や対象児の実態に応じた研修の工夫をする。 ・(39) 新しい希望児童を受け入れるために、退級の判断が明確にできるような主訴の設定と、入級時の主訴の改善が見られた児童には退級を勧めたり、他のまなびの場を保護者へ提案したりしていく。
教⑤39	言語通級指導教室事業・発達通級指導教室事業	A	A			
教⑥40	小学校外国語教育活動事業	B			<ul style="list-style-type: none"> ・(40) 小中連携する場の設定。 ・(41) 授業については、小中学校同士、また中学校での授業での活用を進めてもらう。 ・(42) 地域からのボランティアを募る。 	
教⑥41	外国青年招致事業 (ALT、外国語講師の活用)	B				
教⑥42	教育力向上事業 (イングリッシュスクール、英検助成)	B	B	<p>○面接試験対策は、出来れば全試験の前に行ってほしい。</p> <p>○目的である英検申請者数の増加。</p> <p>○小・中の連携を通して英語の学ぶ機会と引き続きこの事業をもうけてほしい。</p>		

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性 ※(事業番号)
		事務局	委員会	外部		
					<p>◇ALTの人数を増やせないか。</p> <p>◇各事業とも目標通り実施されて良い。ただし、英語教育において苦手意識のある児童・生徒達への対策も検討すべき。</p> <p>◇ネイティブの英語に触れる機会(直接)を確保するために、例えば鳥取大学の留学生との交流、青山剛昌ふるさと館を訪れる観光客との触れ合い(インタビュー等)など取り組んではどうか。</p> <p>◇ALTの先生は、安定した配置をお願いしたい。</p>	
教⑦43	コミュニティスクール推進体制構築事業	B			<p>◇CSの取り組みは、年次ごとに充実してきている。さらに啓発に努め意識の向上を図りたい。</p> <p>◇子どもほくえい塾の取り組みは、充実している。学校の取り組みとリンクさせたい。</p> <p>◇各事業とも、改善方針に沿って検討すべき。また、事業取り組みについても発想の転換など新たに考える必要があると思われる。</p> <p>◇CSの認知度は高まっていると思うし、活動内容も広がっている。今後は、職場体験事業など地域が主体で行うことで、学校の負担軽減につなげてはどうか。</p> <p>◇子どもほくえい塾のメニューは魅力があり評価できる。</p> <p>◇(44)申請がないなら需要がないのでは？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(43)年度当初での教職員への説明を行う。 ・(44)取組内容が、HPや町FBで周知できないか検討する。 ・(45)実施時期については、学校行事との調整が難しいが、できるだけ実施可能な時期を模索する。 ・(46)呼びかけ方の工夫・対象者の拡大などを実践する。
教⑦44	教育力向上事業(地域でこどもを育てる体験活動)	C				
教⑦45	事務局事業(北栄町同日公開参観日)	B				
教⑦46	社会教育推進事業(家庭教育12か条)	D				
教⑦47	子どもほくえい塾事業	A	B			

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性 ※(事業番号)
		事務局	委員会	外部		
教④48	小中学校管理事業(大規模改造・長寿命化改修)	B	B		◇目標通り実施されている。 ◇計画通り実施されていて良い。 ◇今後も快適な教育施設の整備を図っていただきたい。	
住①49	人権啓発活動事業	B	B	B	○評価指数について、コロナ前の数値に対してどう変動しているか。 ○ほくほくプラザが、人権の発信拠点であり、地域の交流拠点としての施設であることを町民に対し施設の存在意義を改めて発信に努めてほしい。 ○コロナの緩和により学校との連携。 ○わかりやすい人権研修の参加者の増は、評価できる。 ◇ほぼ計画通り実施できている。人権学習の在り方を見直してみたい。(部活あるいは地域クラブのような形を検討してほしい。) ◇各事業とも概ね目標は達成されていて良い。 ◇人権等の事業は、参加者数にこだわりすぎの様に感じる。人権等を学ぶ機会が提供できれば良いと考える。評価指数の検討を求める。 ◇フェスティバル、人権を学ぶ会については、参加者は増えなかったが、内容の工夫は充実してきている。 ◇人権学習会事業の児童生徒の参加者が少なく、もっと内容や開催回数等を含めて検討していく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・(49)テーマ関係団体と翌年度以降も連携し、win-winの関係性を維持する。/3町連携TCC人権啓発番組の放送など効果的な広報・周知を実施する。 ・(50)ボランティア登録者とのSNSを活用した情報発信・共有を行う。/児童の健全育成をより推進するため、児童厚生員に関する各種研修等へ参加する。 ・(51)テーマ関係団体と連携し、参加者数の維持・増加を図る。/人権教育推進協力員会議を活用し、教材テーマの選定や、学習のねらいの明確化などの改善を図る。 ・(52)早期の実施予告や参加者募集、現在参加者への継続参加への声掛けを行う。/町主体の学習内容の体系的な実施と充実、学校との情報共有を行う。 ・(53)分かりやすいじんけんの話などの人権啓発活動の推進、事業所連携、他課連携、利用者の意見を反映させ、積極的な情報発信を図る。/小中学校の訪問学習など学校との連携強化を図る。
住①50	児童館運営事業	B				
住①51	人権を学ぶ会事業	B				
住①52	人権学習会事業	B				
住①53	隣保館運営事業	B				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性 ※(事業番号)
		事務局	委員会	外部		
					<p>◇ほくほくプラザは、職場体験など魅力ある企画も好評だが、来館者の減少が課題。行事がなくても子どもたちの居場所としてさらに努力して欲しい。</p> <p>◇(51)自治会自体への若年層の参加が少ないので、若年層をターゲットにはしづらいと思う。まずは年配者だけでも参加者が増えていけば良いのでは。</p>	
住②54	通学路安全対策事業	C			<p>◇登校見守りの実態を把握し、CS等の活動と結び付けたい。</p> <p>◇通学路安全対策事業は、TCCで見守りボランティアの特集を組んでいただき啓発してはどうか？</p> <p>◇ヘルメットは、着用は十分に効果が認められる。</p> <p>◇見守りボランティアが減少しているが、コミュニティスクール事業と連携すべき。</p> <p>◇(54)町で呼びかけるよりも、子ども会単位で直接お願いしたほうが効果があると思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(54)継続的に見守り活動についての周知を行う。 ・(55)今後は、正しい着用方法の周知に努めていく。
住②55	児童自転車用ヘルメット着用推進事業	A	B			

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性 ※(事業番号)
		事務局	委員会	外部		
住③56	通学合宿事業	B			<p>◇通学合宿で作られていた子どもと大人の良い関係性は、大切にしたい。</p> <p>◇青少年育成町民会議の活動も地域学校協働本部(ゆるやかなネットワーク)に取り組む形で整理・見直したい。</p> <p>◇各事業とも実施されているが、内容・活動等について精査する必要あり。通学合宿は、職員の負担が多く事業在り方を検討すべき。</p> <p>◇通学合宿の目的が参加者、保護者にきちんと理解されているのか、また、参加した子どもが、その後の家庭生活でどのように活かされているのかを捉えて、チラシ等で啓発していったらどうか。</p> <p>◇通学合宿の目的であれば、船上山少年自然の家のキャンプでも良いと思う。5~6年生が異年齢と言えるのか疑問があるなど、廃止しても良いと思う。</p> <p>◇(57)評価目標が、あいさつ運動だけで良いのか。</p> <p>◇(58)20才を迎える方の中でも、近くに住んでいる方しか実行委員会に参加しにくいので、対象者が限られてしまう。そもそも、満足度などは指標として不要なのか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(56)事前に複数回打ち合わせを行い、スタッフ間で方針のすり合わせをする。/重大な事故の原因となる危険な行動について、参加者オリエンテーションの内容を盛り込む。 ・(57)自治会については、自治会長や町報などを活用し、あいさつ運動への取り組みを呼び掛ける。/事業所については、自主的な申し込みはほとんどないので、新規開業した店舗などに戸別訪問を実施し、協力を呼び掛ける。 ・(58)実行委員会以外でも委員と連絡を取り合い、円滑な式典の開催に努める。
住③57	青少年育成町民会議交付金事業	C				
住③58	成人式事業	B	B			

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
住④59	社会教育団体活動費補助金事業	A	B	B	<p>○参加住民が町の行政課題について研究提案する町民が町づくりへの参画をする育成事業だが、参加研究員の町民の比率を高めることが必要では。</p> <p>○公民館で取り組む事業であれば、「生涯学習に関わるもの」をメインテーマとして取り組んだ方が研究員も参加しやすいと思う。例えば、各種団体で課題となっている高齢による会員の減少対策など、気軽に参加できることがまちづくりにかかわる町民の育成につながると思う。</p> <p>○行政の方に頼るだけではない住民自身のすみやすい地域づくりの意識をこの事業だけに託すのではなく、他とコラボの必要性がある。</p> <p>◇公民館が社会人の学びの入り口となり、情報提供や支援をするような視点を持ちたい。</p> <p>◇各事業で概ね予定・目標通り実施できているのは良い。しかし、各事業とも内容に工夫や変化を加える努力・検討が必要と考える。</p> <p>◇ほくえい未来ラボは、テーマを公募してはどうか？</p> <p>◇社会教育団体への助成は大切であるが、一方で指導者養成等をもっと進めていき、活性化を図っていく必要がある。</p> <p>◇青年層のつながり、育成の手立てはないものか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(59)学校や園、PTAの役員会等での活用周知の呼びかけの際には記入例やマニュアルを添付し、申請手続きでは丁寧に対応する。 ・(60)メニュー活用例紹介、ニーズ把握により多様なメニュー利用につなげる。 ・(61)自主的なイベントの開催を促すなど、従来の公民館利用にとどまらない企画を行う。 ・(62)より見やすい募集チラシを作成する。/町報、HPでのPRを行う。 ・(63)行政課題目線だけではなく、町民に興味のあるテーマを設定する。/“職員研修”としての位置づけを徹底する。テーマ関係課へ参加要請する。 ・(64)出品者への個別の声掛けを行う。 ・(65)声掛けを行う。事業所から問い合わせがあった際には、積極的に文化教室を紹介する。
住④60	社会教育推進事業（出前講座・おとなほくえい塾）	C				
住④61	公民館運営事業	B				
住④62	公民館講座事業	B				
住④63	ほくえい未来ラボ事業	B				
住④64	展示・鑑賞・発表経費事業	C				
住④65	成果還元活動事業	B				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性 ※(事業番号)
		事務局	委員会	外部		
					◇補助金の申請手続きは、徹底すべき。 ◇(59)アンケートを指標にしているのであれば、補助金活用の際は、アンケートの実施は必須にすべき。 ◇(61)の利用者とは？	
住⑤66	保健体育振興事業(スポーツ県外派遣費補助事業)	B	B		◇コロナ後の復興を果たしつつある。 ◇人数を評価項目としている事業は、参加者の満足度を評価項目に加えてはどうか？ ◇評価の低い事業は、各改善方針に沿った工夫を検討すべき。 ◇青少年劇場巡回公演については、学校の多忙化や日程的なことがあり未実施校が多いかもしれないが、「本物」を児童生徒に生で観賞したり、触れるのは、とても良い機会であり、ぜひ実施していただきたい。 ◇ウォーキング大会は、参加者も多い。今後も安全に配慮して継続して欲しい。 ◇北栄文芸は、鳥取中央育英高校からの投稿も増やすなど努力が認められる。	<ul style="list-style-type: none"> ・(66)周知については、多様な媒体を使っての周知に努める。また、学校等と連携を取り、活用してもらえるようにしていく。補助金については、教育総務課とも協議しながら、要綱改正についても検討していく。 ・(67)町内の魅力をより発信できるようなコースを考案する。 ・(68)町とスポーツクラブが連携し、積極的なPRを行なう。また、スポーツ大会、運動教室等の実施、安心して利用できるスポーツ施設の管理に努める。 ・(69)申し込みを早めにしていただき、早い段階から推進委員の日程調整を行うことにより、推進委員の負担軽減を図る。 ・(70)生産部や女性部等と相談しながら、町内機運の向上とボランティアの増加を図っていく。また、ランナーのレポートを基に開催方法を検討していく。 ・(71)鳥取県文化振興財団が提供するメニューが学校側の要望と合わないことがあり、児童生徒に鑑賞の機会を提供するため、他の団体が行うメニューも学校に情報提供する。 ・(72)文化回廊と同時期の活動であれば、関連イベントと位置付けて相乗効果を狙う。
住⑤67	ウォーキングのまち北栄町推進事業	A				
住⑤68	北栄スポーツクラブ事業	B				
住⑤69	訪問型ニュースポーツ体験事業	B				
住⑤70	すいか・ながいも健康マラソン大会事業	B				
住⑤71	青少年劇場巡回公演委託事業	C				
住⑤72	芸術文化活動促進事業	B				
住⑤73	北栄文化回廊事業	C				
住⑤74	文化財保護対策事業(民俗芸能伝承事業)	C				
住⑤75	北栄文芸編集・発刊事業	A				
住⑤76	民芸実習館事業	B				
住⑤77	町文化団体協議会補助金事業	B				

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性 ※ (事業番号)
		事務局	委員会	外部		
						<ul style="list-style-type: none"> ・(73)各施設等に参加者が流れるよう回遊性を高める。 ・(74)各イベントと連携して発表機会を創出する。 ・(75)新聞の文芸欄や他の文芸誌に投稿されている方に声をかける。 ・(76)より見やすい募集チラシを作成する。/公民館まつりでの作品展示など、機会を捉えて講座のPRを行う。 ・(77)活動を支援し、新たな会員を増やす取り組みに協力する。/公民館まつりと文化団体の合同発表会を統一化し、負担を減らしつつ、事業継続を行う。
住⑥78	図書館運営事業	B			○数値的にOK。	<ul style="list-style-type: none"> ・(78)わかりやすく、リピーターを飽きさせない書棚づくりを意識し、改善する。/貸出状況、ニーズを分析し、新鮮な資料の維持に努める。 ・(79)広報の充実 (館内音読教室：年間実施のお知らせ。回ごとの次回日程周知。) ・(80)広報の早めの発信と拡充を行う。/来年度、夢の図書館プロジェクトメンバーを公募し、メンバーの拡充と持続可能な方策を講じる。 ・(81)おはなし会で読んだ本を周知し、絵本とおはなし会への興味関心の促進を図る。/マタニティ・ファーストブックの内容の見直しを行う (広報タイミングの拡充、プレゼント本の見直し)。/子育て関係部署と連携して、効率的かつ効果的な事業運営を行う。
住⑥79	図書館運営事業 (図書館講座・教室事業)	B			○各種行事に積極的に取り組み来館への努力は感じる。	
住⑥80	図書館魅力化事業	B	A		○観光客が、図書館前のブロンズ像を見に立ち寄る姿をよく見受けるが、ふるさと館や観光協会と連携し、そのような人を館内に誘導し、北栄町の魅力発信を行う仕組みはどうか。	
住⑥81	絵本でつながるまちづくり事業	C	B		○事業的には、各種行事の指標以上の実績は評価できる。 ○図書館の魅力の発信、地域の予防事業などでも外部に出て「音読教室」をされたりと、図書館だけにとどまらずに外部発信をされている。	

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性 ※(事業番号)
		事務局	委員会	外部		
					<p>◇特集コーナーの工夫を進め、メッセージ性のある見せ方をしたい。また、町内のイベントとも連携した北栄らしい情報発信基地としての図書館の在り方を工夫したい。</p> <p>◇レファレンスサービスの実態が分かりにくい。</p> <p>◇色々な仕掛けで図書館をアピールされていて良い。</p> <p>◇もっと TTC による取材などでテレビによる視覚でのアピールを増やしてはどうか？</p> <p>◇図書館運営事業や絵本でつながるまちづくり事業で、町民のニーズに応じた取り組みになっていないように感じる。</p>	
住⑦82	地域副読本作成活用事業	C	B		<p>◇一つ一つの事業が、北栄らしさを浮き彫りにしていると思います。</p> <p>◇各事業とも概ね目標通り実施されていて良い。ただし、副読本が利用できないケースがあるとの事は残念。学校図書館で啓発するなど、目に触れる機会を増やすなど検討が必要。</p> <p>◇町の歴史人物についてまとめた副読本はとても価値があるものだが、カルタを含め、もっと子どもたちに知ってもらったり、学んでもらうよう学校現場へ働きかけが必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(82)授業内での学習時間確保が出来ないことがあるため、長期休暇などで自由に閲覧できるように電子化して町 HP で掲載する方法を検討する。ただし、内容検討が必要のため改訂時に具体化を実施したい。 ・(83)企画展ごとに来てほしい年齢層等を考慮して周知方法を検討する。 ・(84)文化財の継続的な整理作業の実施と、文化財紹介による周知や保護意識の醸成を図る。 ・(85)文化専門員の指導の下、知識、技術を身に付けていく。/複数人で知識を共有できるようにする。 ・(86)町の歴史をより深く学ぶためのコースを考案する。 ・(87)無理なく事業が継続できる形を模索する。
住⑦83	歴史民俗資料館(北栄みらい伝承館)展示事業	B				
住⑦84	文化財保護対策事業	B				
住⑦85	町内遺跡発掘調査事業	A				
住⑦86	ウォーキングのまち北栄町推進事業(歴史探訪ウォーク)	B				
住⑦87	中学校教育振興事業(中学生と町長が語る会)	B				

IV 委員及び活動の詳細

1 教育委員・教育長

(1) 在任状況

職名	氏名	就任年月日	任期	保護者	備考
教育長	笠見 隆志	R5.4.2	R6.3.31		
教育長職務代理者	徳岡 幸裕	H29.11.15	R7.11.14		
委員	竹信 純一	H3.4.1	R6.11.14		
委員	吉田由香里	R1.11.15	R5.11.14	○	
委員	岡崎しづみ	R4.11.15	R8.11.14		
委員	津島 望	R5.11.15	R9.11.14	○	

(2) 委員の異動

笠見隆志教育長が就任され、教育長及び委員4名の体制でスタートしました。任期満了を迎えて退任した吉田由香里委員の後任として、津島望委員が新たに就任しました。

2 教育委員会等の会議の詳細（令和5年度中）

(1) 委員会の開催状況

①第4回定例会（4月25日）

議案第17号 北栄町立小学校及び中学校職員の服務に関する規程の一部を改正する規程の制定について

議案第18号 こども園評議員の委嘱について

議案第19号 北栄町部活動のあり方検討委員の委嘱について

議案第20号 小中学校主任等の任命について

議案第21号 北栄町社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第22号 北栄町スポーツ推進審議会委員の任命について

協議事項 令和5年度 こども園・小・中学校計画訪問について
第9回北栄町いじめをなくそうサミットについて

②第2回臨時会（5月12日）

議案第23号 鳥取県中部地区教科用図書採択協議会の北栄町教育委員会が選出する採択協議会委員の承認について

協議事項 なし

③第5回定例会（5月30日）

- 議案第25号 文書番号表記の見直しに伴う関係規則の整備に関する規則の制定について
議案第26号 北栄町英語検定料助成金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第27号 文書番号表記の見直しに伴う関係訓令の整備に関する訓令の制定について
議案第28号 北栄町要保護児童対策地域協議会設置運営要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第29号 北栄町立中学校運動部活動外部指導者に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第30号 北栄町教育行政評価委員の委嘱について
議案第31号 北栄町指定史跡の現状変更の許可について
協議事項 令和4年度教育行政評価の教育委員会評価について

④第6回定例会（6月26日）

- 議案 なし
協議事項 令和5年度教育委員視察研修について

⑤第3回臨時会（7月21日）

- 議案第32号 北栄町教育委員会事務局組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
協議事項 なし

⑥第7回定例会（7月26日）

- 議案第33号 北栄町図書館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について
議案第34号 北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について
協議事項 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果公表等について

⑦第8回定例会（8月29日）

- 議案第35号 令和6年度から使用する小学校教科用図書の採択について
協議事項 なし

⑧第9回定例会（9月26日）

- 議案第36号 北栄町要保護児童対策地域協議会設置運営要綱の一部を改正する要綱の制定について
協議事項 なし

⑨第10回定例会（10月25日）

- 議案第37号 北栄町図書館の臨時開館について
議案第38号 北栄町北条歴史民俗資料館の臨時開館について
協議事項 なし

⑩第11回定例会（11月28日）

- 議案第39号 北栄町教育行政評価委員の委嘱について
協議事項 北栄町明るい選挙推進協議会委員の推薦について

⑪第12回定例会（12月26日）

- 議案 なし
協議事項 令和6年度教育委員会予算編成方針及び重点項目について

⑫第1回定例会（1月26日）

- 議案 なし
協議事項 児童生徒表彰の内申について
北栄町人権を尊重するまちづくり審議会委員の推薦について
小中学校及びこども園の卒業（園）式・入学（園）式について

⑬第2回定例会（2月27日）

- 議案第1号 令和6年度教育委員会関係予算に対する意見について
議案第2号 北栄町高校生等通学費助成金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第3号 教育財産の用途廃止について
議案第4号 北栄町社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の議会提案に係る意見を求めることについて
議案第5号 北栄町社会体育施設管理運営規則の一部を改正する規則の制定について
議案第6号 北栄町社会教育委員及び北栄町公民館運営審議会委員の委嘱について
議案第7号 北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について
議案第8号 人権擁護委員の候補者推薦に係る意見を求めることについて
協議事項 なし

⑭第1回臨時会（3月6日）

- 議案第9号 令和5年度末教職員人事異動内申について
協議事項 なし

⑮第1回臨時会（3月21日）

- 議案第10号 教育委員会事務局職員の人事（出向）について
議案第11号 教育委員会事務局職員の任命について
協議事項 教職員の口頭厳重注意について

⑯第3回定例会（3月26日）

- 議案第12号 令和6年度北栄町立小学校及び中学校の学級編成基準について
議案第13号 北栄町学校給食費徴収条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
議案第14号 北栄町産前産後ヘルパー派遣事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第15号 北栄町スポーツ県外派遣費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第16号 令和6年度こども園、小学校及び中学校医の委嘱について
議案第17号 北栄町中学校区学校運営協議会委員の任命について
議案第18号 北栄町社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱について
議案第19号 北栄町文化財保護委員会委員の委嘱について
議案第20号 北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について
議案第21号 北栄町図書館の臨時開館について
協議事項 なし

（2）総合教育会議の開催状況

①第1回総合教育会議（6月26日）

- 議 題 ・放課後児童クラブ「大栄こども学級」の今後について
・不登校対策について

②第2回総合教育会議（12月26日）

- 議 題 ・学校教育における課題（いじめ、不登校、部活動地域移行、学校運営など）
について
・令和6年度教育委員会予算重点実施事業について

（3）視察、研修等の参加状況

- | | |
|----------------------------|----------------|
| ・東伯地区教育委員会連絡協議会定期総会 | 令和5年6月2日 |
| ・東伯地区・倉吉市教育委員会合同研修会 | 令和5年6月2日 |
| ・鳥取県市町村教育委員会研究協議会定期総会・研究大会 | 令和5年7月21日 |
| ・教育委員県外視察研修（広島県三次市、福山市） | 令和5年10月23日～24日 |
| ・市町村教育委員会委員研修会 | 令和6年2月2日 |

(4) 意見交換会・計画訪問・諸行事への参加状況

①計画訪問

園・学校	前期	後期
北条こども園	5月30日	10月26日
大誠こども園	6月2日	10月31日
由良こども園	5月26日	10月25日
大谷こども園	5月1日	11月1日
北条小学校	6月15日	11月10日
大栄小学校	6月20日	10月13日
北条中学校	6月7日	10月16日
大栄中学校	6月26日	11月8日

②諸行事への参加

R5.4月	12日：小・中学校(4校)入学式
R5.5月	20日：北条小学校運動会、27日：大栄小学校運動会
R5.6月	9日：全校・園同日公開参観日、18日：すいか・ながいも健康マラソン大会
R5.8月	18日：いじめをなくそうサミット
R5.9月	9日：北条・大栄中学校運動会、16日：由良こども園運動会、23日：大誠こども園運動会、30日：大谷こども園運動会
R5.10月	7日：北条こども園運動会、20日：北条小学校学習発表会、27日：大栄小学校学習発表会
R5.11月	3日：北条・大栄中学校文化祭、3日～15日：北栄町美術展、17日：同日公開参観日（北条地区）、22日：同日公開参観日（大栄地区）、30日：北条こども園生活発表会（0,1歳児）
R5.12月	9日：じんけんフェスタ、7日：由良こども園生活発表会、8日：北条（2歳以上児）・大谷こども園生活発表会、15日：大誠こども園生活発表会
R6.1月	3日：北栄町成人式
R6.2月	11日～14日：由良こども園作品展、14日～16日：北条こども園作品展、16日～17日：大誠こども園作品展、16日～17日：大谷こども園作品展、
R6.3月	8日：北条・大栄中学校卒業式、15日：北条・大栄小学校卒業式、22日：こども園（4園）卒園式